鶴ヶ島駅周辺地区まちづくりニュース 第1回まちづくりワークショップ 開催結果

【ワークショップの目的】

まちづくりワークショップでは、鶴ヶ島駅周辺地区の現状・課題や今後のまちづくりの方向性について意見交換を行い、まちづくり構想に反映していきます。また、ワークショップの開催を通じて、多様な主体が連携できる体制構築を目指します。

【第1回テーマ】 まち歩きを行い、地区を取り巻く現状・課題を確認

【当日のプログラム】

- 1.開会
- 2.挨拶
- 3.報告
 - ・鶴ヶ島駅周辺地区まちづくり事業の説明
- 4.ワークショップ
 - (1) 資料説明
 - ・ワークショップの進め方の説明
 - ・鶴ヶ島駅周辺地区の現況確認
 - (2)まち歩き
 - ・グループに分かれてまち歩き
 - (3) ワークショップ
 - ・簡単な自己紹介
 - ・グループに分かれてワークショップの実施 【テーマ:地区を取り巻く現状・課題】
 - (4)結果発表
 - ・グループの代表者により各グループ結果 について発表
- 5.閉会





■当日の様子













■参加者の方から出された主な意見

エリア	強み・魅力	弱み・問題点		
鶴ヶ島駅通り	【商店街】【空き家等の活用】・昔ながらの商店街・空き店舗や空き家の有・店、美容院が多い効活用・お店の人が温かい・低・未利用地(物件)の活用・サマーカーニバル(7月【駅への1本道】第三土曜日)で2~4・鶴ヶ島駅まで1本道で行ける万人の人達でにぎやかになる	【歩行者の危険性】 ・歩道がない ・ベビーカー、親子が手を つないで歩けない ・車いすでは通りにくい ・横断歩道が踏切側だけ にしかない 【道路環境】 ・朝夕の渋滞 ・店前の乱雑		
共栄鶴ヶ丘線	【周辺景観との一体感】 ・(仮称)Nゲージとガーデンパークと隣接していることから緑豊かで開放感のある気持ちの良い道になりそう 【道路の利活用】 ・車いすでも通れる広さの舗装	【道路の安全性】		
鶴ヶ島文化会館	【多機能化による活動拠点】 ・地域の方の活動拠点として活用できる ・住民の「よりどころ」となる設備になったらいい ・地域コミュニティ、人が集まりやすい 【立地環境の良さ】 ・公園・駅近く、立地が良い ・鶴ヶ丘神社がある	 (施設設備】 ・駐車場が小さい ・南市民センターを移転するには狭い ・敷地が狭い ・老朽化 【道路の安全性】 ・前面道路、車の量が多く危ない 		
鶴ヶ丘児童公園 (仮称)Nゲージと	【自然・景観】 ・自然の豊かさ(空、山々、木々) ・富士山が見えるスポット ・親子で近場でホッとする緑地、公園の樹木が増えるとよい 【用水路の活用】 ・通路や水辺として水路の活用 【連携による一体的な利用】 ・企業と地域の方で一体的に取り組むことができる	【地元住民への配慮】 ・(仮称)Nゲージとガーデンパークのイベント時、外来者の路上駐車や住宅地への入り込みが心配・全国から人が来ることに対しての対策を事前に立てる必要あり 【維持管理】 ・植栽には維持管理にお金がかかる 【児童公園の整備】 ・住民・子どものための普通の遊具・自転車の練習ができるような広場になると良い		
その他	【機能がコンパクトに集積】 ・市民センター、公園、(仮称) N ゲージとガーデンパーク、駅通りと様々な要因で人が集まれる機能が密集している 【住環境の良さ】 ・静かな環境 ・関水金属工事パネルの子どもの絵の展示がすばらしい	【道路の安全性】 ・車の大型化もあり交差点(細い道でも)ミラーがあると良い ・市道229号(※)の車のスピード要注意 【用地取得】 ・住宅密集による用地取得困難 【空き家対策】 ・高齢化による空き家の問題 ・高齢化による空き家の問題		
次回以降の開催予定				

回数	実施日時	場所	内容
第2回	令和4年11月13(日) 10:00~12:00	南市民センター (集会室)	まちづくりの方向性、整備のあり方等について意 見交換を行います。
第3回	令和5年1月15(日) 10:00~12:00	南市民センター (集会室)	具体的な方策、重点的な取組等について検討 を行います。

【問合先】鶴ヶ島市役所 政策推進課 政策担当 Tel: 049-271-1111 (内線441)

oxtimes : 10200010@city.tsurugashima.lg.jp